

令和5年度第5回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和5年8月1日（火）13：30～14：10 教授会室

出席者： 井手理事長（議長）、宮川副理事長、小泉理事、松岡理事、中嶋理事、
須戸環境科学研究院長、山根先端工学研究院長、森下人間文化学研究院長、
古株人間看護学研究院長、村上環境科学部長、徳満工学部長、
市川人間文化学部長、伊丹人間看護学部長、澤野事務局次長
遠山委員、森委員、矢吹委員

事務局： 山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、川分学生・就職支援課長、
山中地域連携・研究支援課長、堀江高等専門学校開設準備室長、
前田課長補佐

令和5年度第4回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、原案のとおり承認された。

なお、第3回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録については、議長一任で一部修正のうえ承認されたが、修正後の議事録について、次回の教育研究評議会で示すこととなった。

また、前回議事録に関連し、川分学生・就職支援課長から、びわこ航空技術研究部が今年度の鳥人間コンテストへの出場を辞退したことが報告された。

議 題

審議事項

- 1 公立大学法人滋賀県立大学 I C T 実践学座運営規程の改正について
山中地域連携・研究支援課長より説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項

- 1 令和4年度監事監査結果報告について
寺村経営企画課長から資料に基づき報告があった。
- 2 「オープンキャンパス2023」の結果概要について
松岡研究・評価担当理事から資料に基づき報告があった。
[主な意見・質疑等]
 - ・ 来場者が最も多い時期で何人ほどの参加者があったのか。
→ 令和2年度から令和4年度は新型コロナウイルス感染症のため別扱いとするが、平成30年度と令和元年度はどちらも約5,300名だった。それ以前の3年間は今年度とほぼ同様の4,000名前後であった。
 - ・ 臨場感や実際の体験ができるのがオープンキャンパスの魅力ではあるが、オンデマンドを活用し、参加できなかった生徒が見られる等の計画はないか。
→ 今年度については、映像等が残っていないが、ご意見を参考に、今後は、そうした手法についても検討したい。
 - ・ 事故や熱中症等はなかったか。
→ 熱中症で倒れた方が1名あったが、適切な処置を行ったうえで救急車で搬送されたことから大事には至らなかった。

3 各委員会等の結果の概要について

- (1) 令和5年度第4回衛生委員会
- (2) 令和5年度第1回研究推進委員会

その他

- ・徳満工学研究科長から、学生教育研究災害傷害保険について、工学研究科の現状報告とともに、学部生のように大学院生についても全員が加入すべきではないかとの意見があった。